



ひめじ

YMCA NEWS LETTER

12月

姫路YMCA聖句 「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」 ローマ信徒への手紙12章15節

発行人:NPO法人姫路YMCA 発行所:揖保郡太子町原白毛山921 TEL079(277)1872 URL <http://www/himeji-ymca.org>



「隣人を自分のように愛しなさい。」 (マタイによる福音書 19章19節)

毎年12月が近づいてくるとその年を振り返っての流行語や漢字など話題となります。姫路YMCAもこの2016年を振り返りますと、太子町との連携のもとに学童保育を開設したことがあげられます。そのために備えられた東保のYMCA会館は国道に面した場所にありYMCAのPRの一役を担っています。子どもたちは学校を終えて「ただいま」と帰ってきて、宿題をしたり、読書やゲームやおやつ作りをして過ごします。また、また基本週3回の太子キャンプ場での遊びも好評で、探検や様々な生物の採集や、基地づくりやクラフトなどをして過ごしています。子どもたち同士の中で、約束を決めたり、コミュニケーションや協力する事などの社会性を日々育てています。

今年はその学童を支えるためにリーダーやワイズメンズクラブ)をはじめ多くの方が必要な物品を寄贈してください。キャンプ場の整備に協

力していただきました。「青少年の育成」という働きに光明が差し、みんなが一つになって歩むという機運が再び高まって来たと思っています。そういう意味で、YMCAの一年間の漢字は「再」ではないかと思っています。

一方、社会に目を向けると国内では、熊本の地震、北海道への台風の襲来、世界ではイギリスのEU離脱、次期アメリカ大統領選挙にトランプ氏が勝利するなど、まさかと思わせるような出来事が相次いで起こり、「驚」という字が思い浮かびました。

さて、クリスマスのシーズンとなりました。ツリーが飾られ、クリスマスソングが流れ、イルミネーションが輝き、光と幸せを象徴するようなクリスマスのイメージですが、聖書に描かれているイエス・キリストの誕生は、決して恵まれた状況ではありません。人口調査のため夫婦で生まれ故郷に帰る旅の途中、泊まる宿もなく、薄暗くきたない馬小屋の飼い葉桶の中で生まれた赤



ちゃんです。そのイエスが生涯を通して人々に示されたのは、「隣人を自分のように愛しなさい。」という愛です。

この世では戦争やテロの惨状の中にある人、自然災害によって被災された人、飢餓・貧困や病気の中にあって困難な状況におかれている人々があります。私たち一人一人のできることは小さいかもしれませんが、思いが集まると大きな力になると信じます。11月から1月まで行っています国内・国際協力募金にご協力ください。そうしたことも含め共に生きる「共生社会」を目指したいと思います。

Merry Christmas !



YMCA国内・国際協力募金

11月20日(日)、JR姫路駅北、南と山陽電車駅前の3カ所に分かれて野外活動メンバー30名とリーダー16名の協力のもとに国内、国際協力街頭募金を行いました。みんなで大きな声を出して通行人に呼びかけた結果 62,949円の募金が集まりました。この募金は日本YMCA同盟を通じて熊本震災支援・東日本震災支援と国際協力募金に捧げます。

なおこの募金は1月末まで行っていますので、引き続きご協力よろしくおねがいします。

振込先は
郵便振替 00980-8-195345
NPO法人姫路YMCAです。



11.20 街頭募金

12月の予定

- 12月 2日(金) 姫路グローバルワイズ事務会
- 12月 3日(土) 姫路ワイズ12月例会
姫路YMCAハンドベルクラブ
クリスマスコンサート
姫路福音ルーテル教会
- 12月 4日(日) リーダー会
- 12月11日(日) 野外活動クラブ12月活動
- 12月17日(土)~18日(日)
スキースキーリーダートレーニング
(ハチ高原スキー場)
- 12月23日(金) グローバルワイズ12月例会
カンボジア・ラオス歯磨きツアー報告会
- 12月24日(土)~25日(日)
ウィンターデイキャンプ
- 12月28日(水)~30日(金)
ハチ高原スキーキャンプ

*年始は1月4日(水)です。



2016年最後のデイキャンプ

11月6日(日)は姫路市飾磨区西浜町子ども会のDAYキャンプでした。今年最後のキャンプで、朝から寒いながらも元気いっぱいキャンプソングを歌いました。カレー作りでは役割分担をし、みんなで工夫して完成させました。みんなで作ったカレーはおいしいよ!と話してくれました。グループタイムでは山登りに行って険しい崖にチャレンジしたり、みんなで鬼ごっこをしたりして、笑い声が森に響き渡っていました。また来年もキャンプ場で会えることを楽しみにしています。



野外活動クラブ11月活動報告 山登りに挑戦! 那波深邑(まこ)リーダー

11月20日(日)は「山登り」をしました。朝、友だちやリーダーへのおはよう!という元気なあいさつから始まりました。早速鬼ごっこなどをして遊ぶグループもあれば、どのルートから登ろうかと作戦会議をするグループもありました。山登りの最中に「この木の実は何だろう?」「大きな葉っぱ!」と、初めて見つけたものがたくさんありました。それを袋に入れて大切に持って登りました。分かれ道がたくさんあって迷うこともあったけれど、みんなで考えて「こっちにいこう!」と探検隊のようにドキドキワクワクしながら山を突き進みました。



白毛山の頂上に着くと、景色がとても綺麗で海まで見えていました。「すごいきれい!」といろいろなところから疲れているながらも、どこかう

れしような声が聞こえてきました。そこにはリーダーからの豚汁が用意されていました。「おいしい!もっとほしい!」と食べている時の笑顔がとてもキラキラしていました。

活動後、姫路駅前募金活動をしました。たくさんの道ゆく人の中で、「震災支援への募金よろしくお願ひします!」と大きな声で呼びかけました。たくさんの人がその声に気づき募金をしてくださいました。「がんばって」と応援してくださった方もいて、より一層元気に呼びかけができ、達成感が生まれたと思います。

来月も元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

11月里山プログラム 岩村美樹(ミッキー)リーダー 親子でミートローフとクリスマス飾り作り

11月27日に里山キャンプがありました。まず初めにミートローフ作りをしました。子ども達は目が痛くなりながらも一生懸命玉ねぎやその他の野菜を切ったり、生地をこねたりしていました。生地が完成したら型に詰めてダッチオーブン



へ!それから1時間ほど焼きました。その間に一足早いクリスマス飾り作りをしました。キャンプ場にあった大きな松ぼっくりにビーズやスパンコールなどをつけてクリスマスツリーを作ったり、おうちの人に手伝ってもらいながらつるを輪っかにしてぐるぐる巻き付けそこに松ぼっくりや赤い実などをつけてクリスマスリースを作ったりしました。そして、思い思いのかわいいクリスマス飾りが完成しました。そうしている間にいい匂いが漂ってきてミートローフが完成しました!子ども達はおいしそうにミートローフを食べていました。天気はあいにくの雨でしたが、その中でも様々な活動ができ充実した1日でした。

カンボジア・ラオス歯磨き指導ツアー

田中夕葵(まるちゃん)リーダー

10月30日から11月6日の8日間、カンボジア・ラオス歯磨きツアーに参加させて頂きました。始めは知らない国への旅に不安でいっぱいでしたが、様々な体験をさせてもらって本当に充実した8日間でした。歯磨き指導では、現地の子どもたちが興味津々で、目をキラキラさせながら取り組んでくれました。毎年ツアーで訪れる小学校の子どもたちの歯は比較的虫歯が少なかったのですが、初めて訪れる小学校の子どもたちの歯は虫歯が多かったです。たくさんの小学校をまわらせて頂いてこのツアーの必要性を感じました。指導の後にお礼としてラジオ体操、幸せなら手を叩こうそしてアブラハムというまねっこのゲームをしました。子どもたちは本当に楽しそうにやっていて、言葉は通じなくとも、踊る、歌うといった楽しいことは世界共通なんだと感じました。お別れの時間になると手を振りあって、とても名残惜しかったです。あんなに不安でいっぱいだった自分がこんなにカンボジアやラオスになじんでいることに驚きました。8日間の旅で歯磨き指導に行ったはずなのに私が学ぶことの方が多かったように感じます。たくさんの人と出会いを通して、日本でもっと頑張ろう!と刺激を受けました。そして、また訪れる機会があれば、ツアーでお世話になった先生方、現地で出会った子どもたちや人々と会って話をしたいと思いました。



青い服を着ている二人がリーダーです

若干名募集中

ウィンターデーキャンプ 12/24・25

八チ高原スキーキャンプ 12/28~30

定員まであと少し! 普段と違う冬休みをすごしてみませんか。



NPO法人 姫路YMCA
URL <http://www.himeji-ymca.org/>

〒671-1502 揖保郡太子町 原 白毛山921
TEL 079-277-1872 FAX 079-277-1803